

日立財団  
多文化共生社会の構築シンポジウム  
2020.12.20

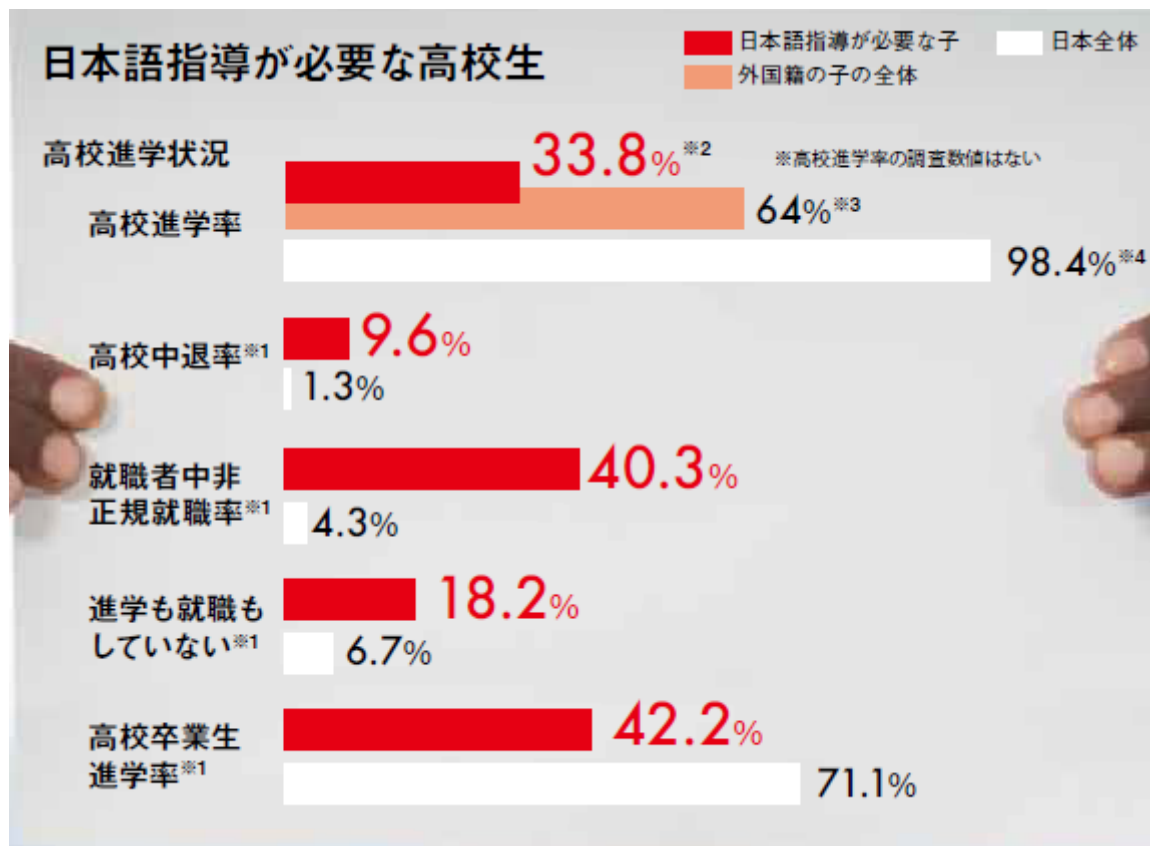
外国につながる高校生たちの「活躍する力」を拓く  
～学びと就労の実態が問いかける支援のあり方～

財界人座談会

公益財団法人 日立財団  
理事長 石塚 達郎



# 外国につながる高校生たちの『活躍する力』を拓く



あまり知られていない  
実態のデータも限られる

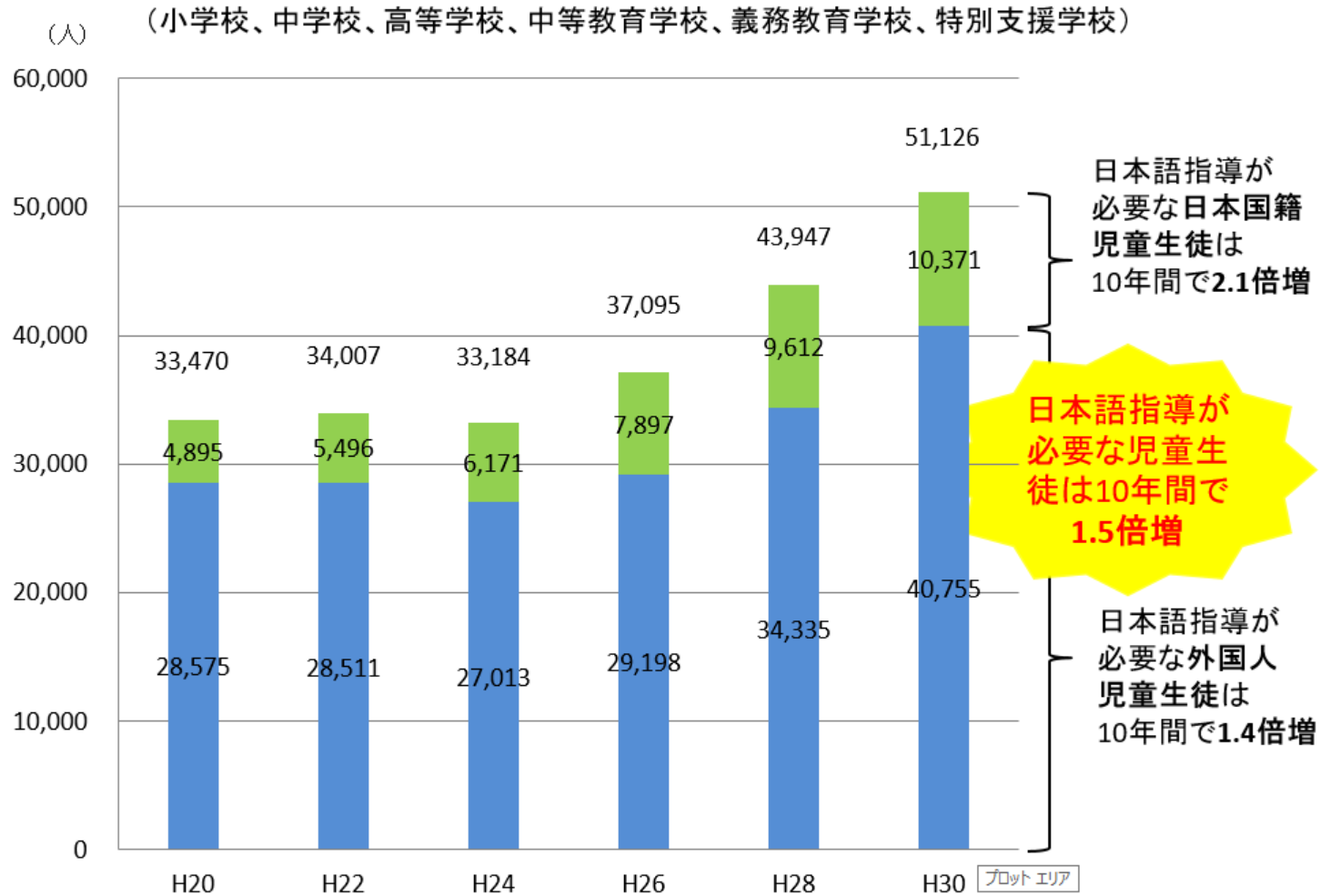
「外国につながる」とは、  
日本に居住する  
「外国籍」

および

「日本国籍で外国にもルーツを有する」  
ことを意味する。

- ◆ 学び  
日本語・母語、教科、文化  
学べる環境、学び続けられる環境
- ◆ 進学  
高校へ、専門学校へ、大学へ  
学力、特別枠、奨学金
- ◆ 就労  
就職採用時の壁、ビザ

## 公立学校における日本語指導が必要な児童生徒数の推移



(出典) 文部科学省「日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査(平成30年度)」<sup>4</sup>

### ◆丁寧な実態把握と支援

- ・多様な人々
- ・地域の差が大きい  
人数差

ルーツを持つ国の多様性  
地域の特徴差

- ・支援やケアを担う人財  
行政、学校、専門家、地域  
子ども達向け、親向け

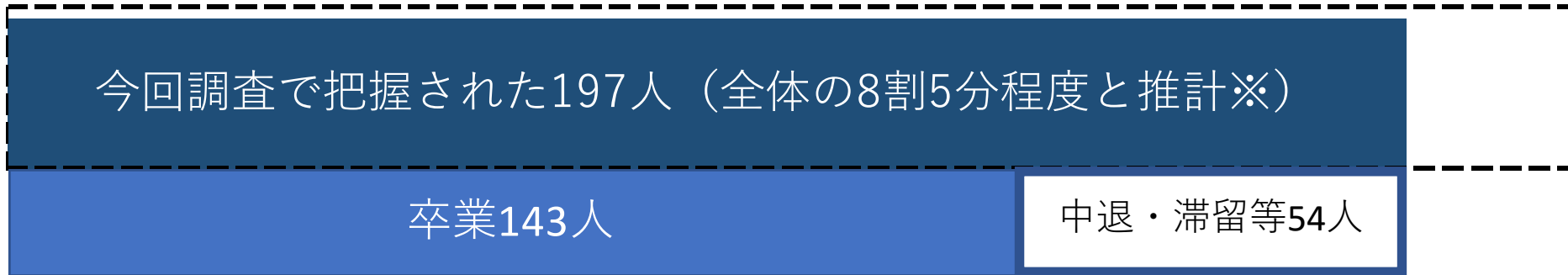
### ◆地域でなすべきこと

国でなすべきこと  
社会がなすべきこと

### ◆集住地域と散在地域

# 神奈川県日本語指導が必要な高校生の貴重な詳細な追跡調査の結果のご紹介を通して、理解を深めます。

神奈川県日本語指導が必要な高校生全体



図は、「令和元年度 日本語指導が必要な高校生の進路と校内の支援にかかわるアンケート調査(神奈川県)」のデータをもとに日立財団で作成

- ・ 神奈川県教育委員会・かながわ国際交流財団・認定NPO法人多文化共生教育ネットワークかながわ による共同調査。
- ・ 教育委員会、高校**19校**、多文化共生コーディネーターが協力して実施。
- ・ 弘前大学大学院教育研究科 吉田美穂准教授 のご支援をいただき、本シンポジウムで、一部を先行公開

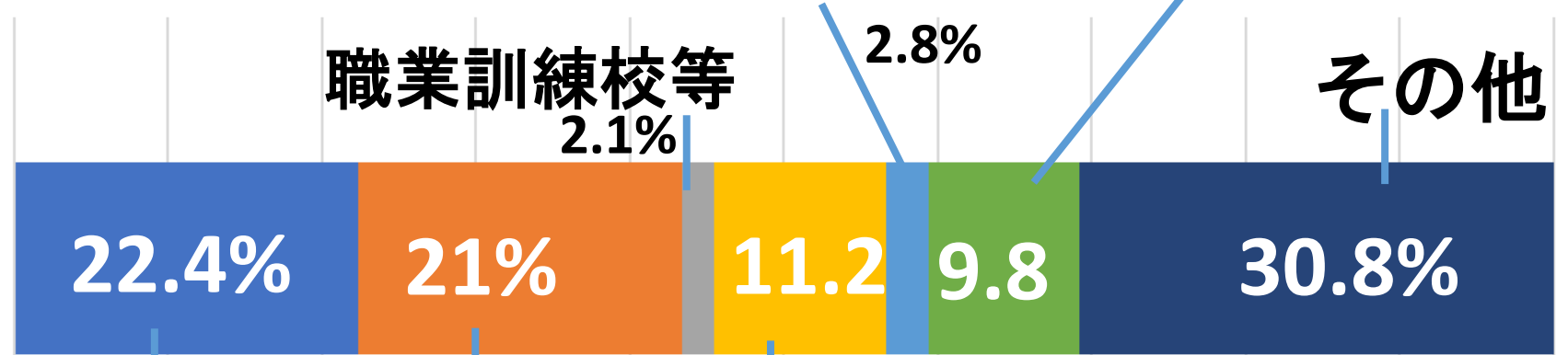
# 神奈川県日本語指導が必要な高校生

# 非正規就職

# 一時的仕事

## 日本語指導が必要な生徒

(本調査で把握された143名)



大学  
短大

専門学校

正規  
就職

職業訓練校等  
専門学校

その他

## 神奈川県全体

(全日・定時2019年度)



正規就職

# 神奈川県日本語指導が必要な高校生 中途退学の時期

対象者数 197名  
中退者 47名

## 中退率(単年度)

### 神奈川県

全日制日本語指導 4.8%

\* 定時制日本語指導 9.4%

全国 日本語指導 9.6%

全国 高校生 1.3%

	1年目	2年目	3年目	4年目	合計
在県募集	6	10	3	0	19
一般募集	11	9	4	4	28
全日制	5	10	2		17
定時制*	12	9	5	4	30
計	17	19	7	4	47

## 対象者 197名の 入学時枠

	特別枠 在県枠等 特別募集	一般枠 一般募集	計
全日制	103	14	117
* 定時制	12	68	80
計	115	82	197

出典:「令和元年度 日本語指導が必要な高校生の進路と校内の支援にかかわるアンケート調査(神奈川県)」のデータをもとに日立財団で作成

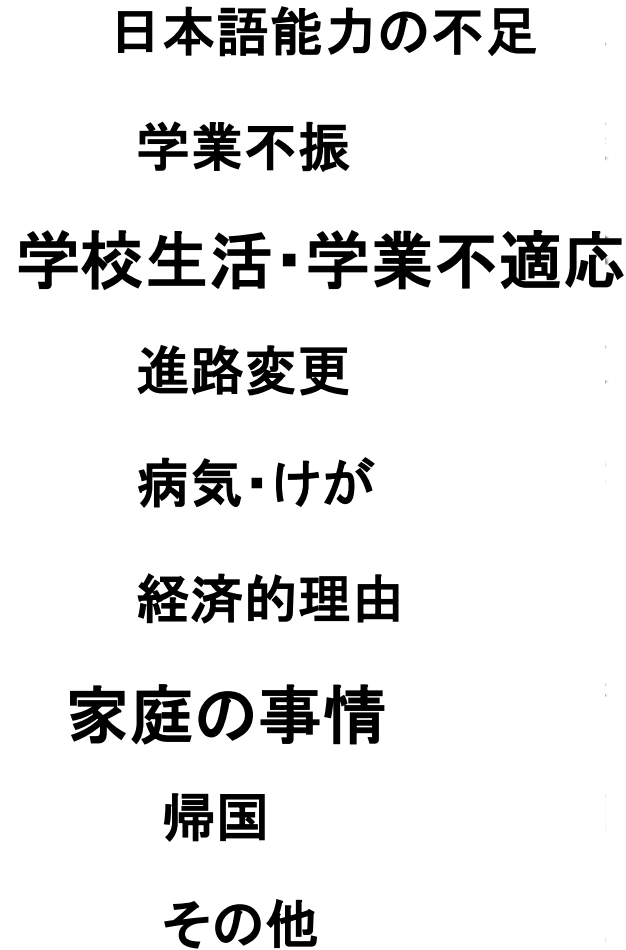
\* 通信制を含む

# 神奈川県日本語指導が必要な高校生

## 中途退学に至った背景・理由(複数回答)

%

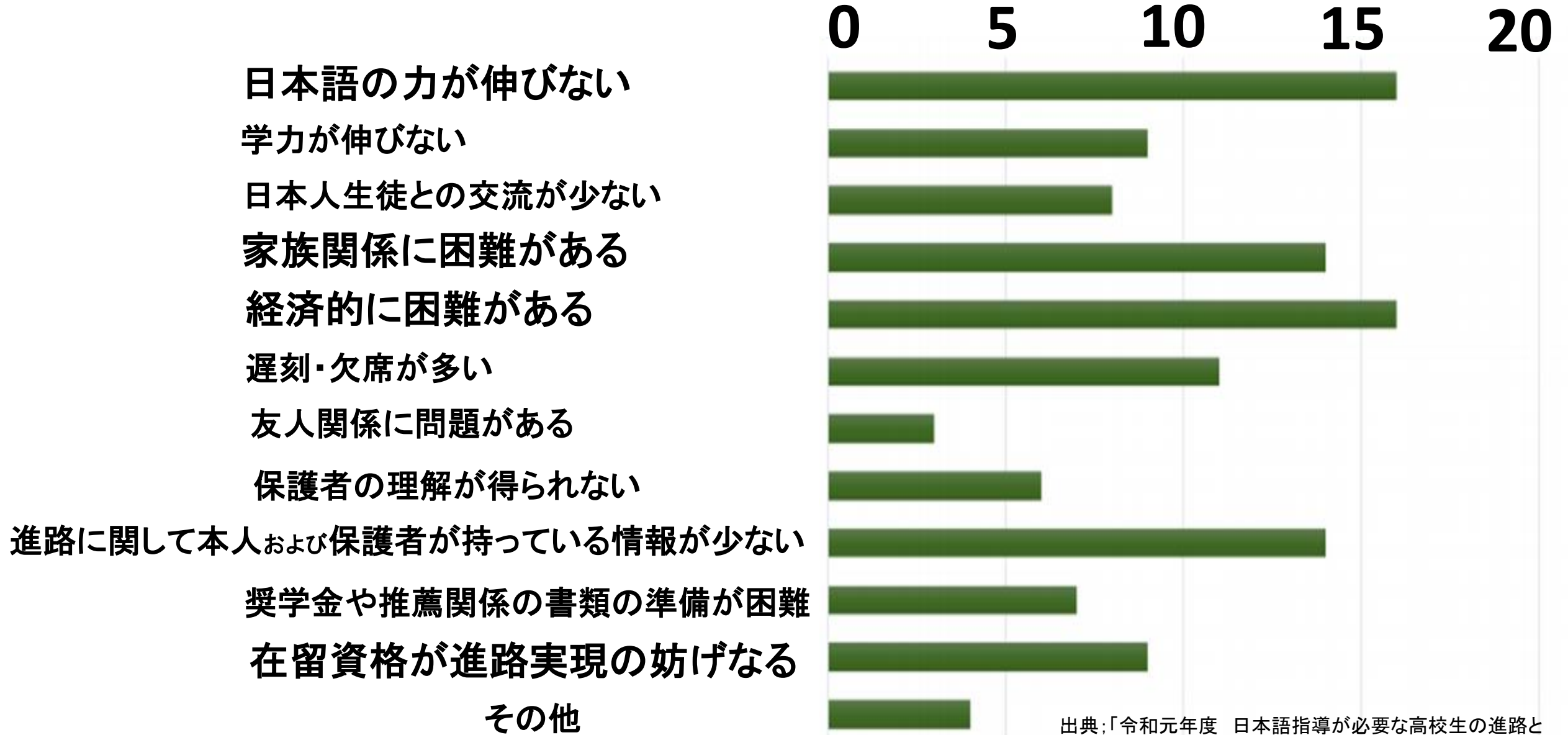
0 5 10 15 20 25 30 35



出典:「令和元年度 日本語指導が必要な高校生の進路と校内の支援にかかわるアンケート調査(神奈川県)」

# 神奈川県日本語指導が必要な高校生

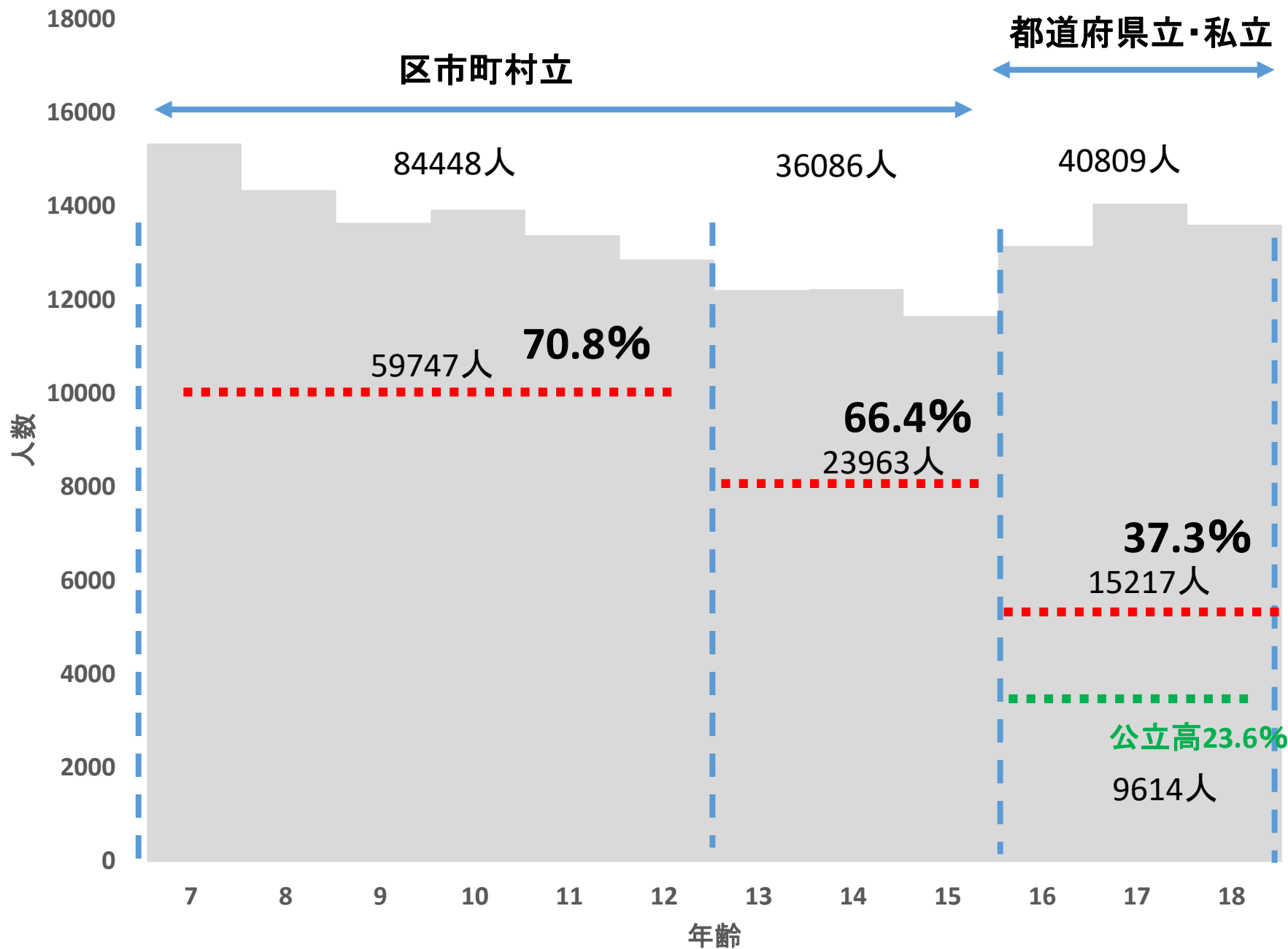
## 生徒の卒業・進路実現を支える上で特に難しい課題 %



出典:「令和元年度 日本語指導が必要な高校生の進路と校内の支援にかかわるアンケート調査(神奈川県)」



# 外国人登録者数と就学者数 (2018年度)



これに含まれていない  
日本国籍の外国つながりの子の  
存在を忘れないこと

・小中学校と高校の一貫した  
教育施策、サポートが重要

・公立と私立を含めた  
「地域」「国」の施策、サポート  
が重要

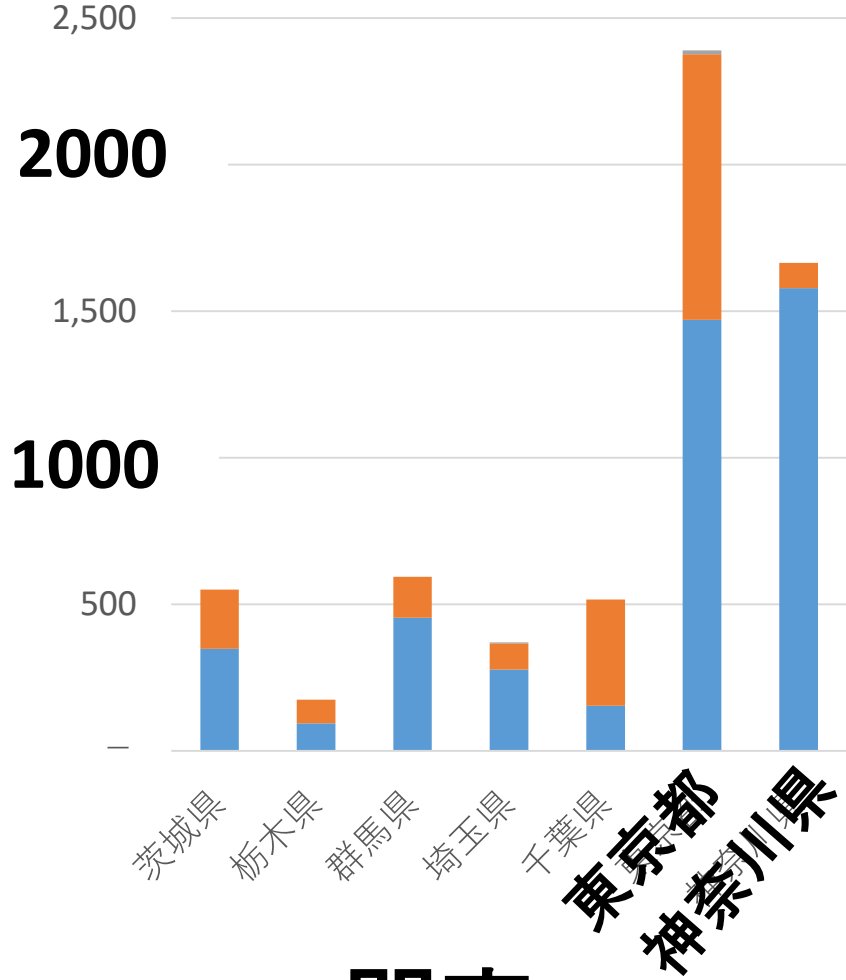
..... 就学者数

【出典】  
 ・文部科学省学校基本調査  
 平成30年度(2018.5.1)  
 外国人児童生徒数  
 ・出入国在留管理庁  
 在留外国人統計 (2018年末)  
 在留資格別 年齢別・男女別在留外国人

地域によって様子が異なる

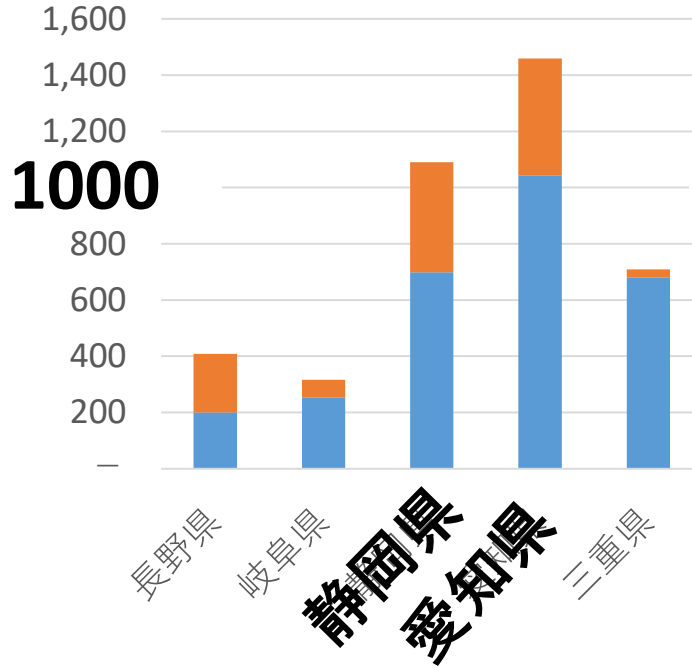
# 外国籍高校生数(2018年)

3000

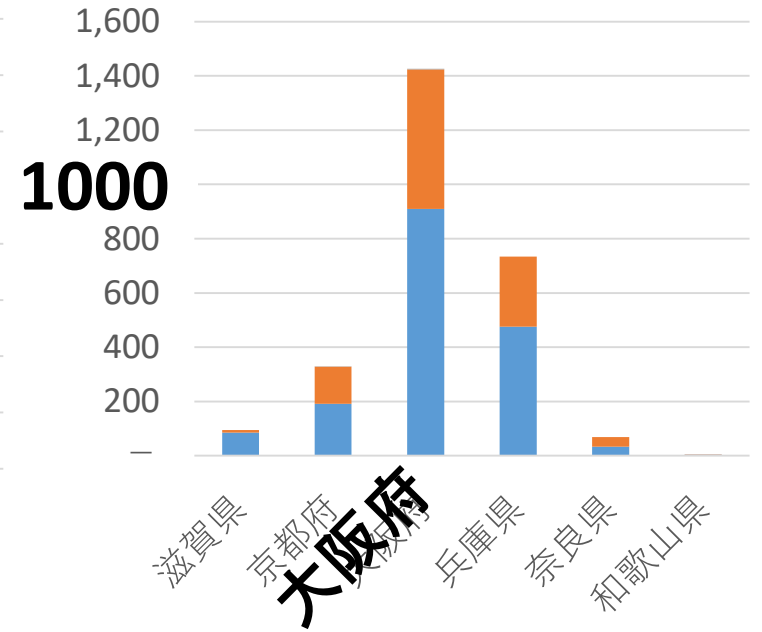


関東

私立  
公立



東海



近畿

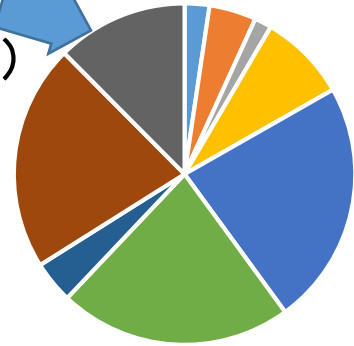
これに含まれていない  
日本国籍の外国つながりの子の  
存在を忘れないこと

【出典】  
・文部科学省学校基本調査  
平成30年度(2018.5.1)  
高等学校都道府県別外国人生徒数

# 全国

全国 外国籍+日本国籍  
51126人

その他言語  
(ネパール語など)

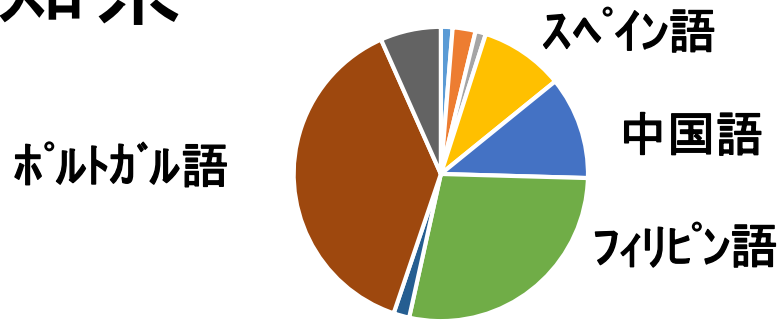


- 日本語
- 英語
- 韓国・朝鮮語
- スペイン語
- 中国語
- フィリピン語
- ベトナム語
- ポルトガル語
- その他

## 外国籍+日本国籍 児童生徒の母語

# 愛知県

愛知県 外国籍+日本国籍  
11276人



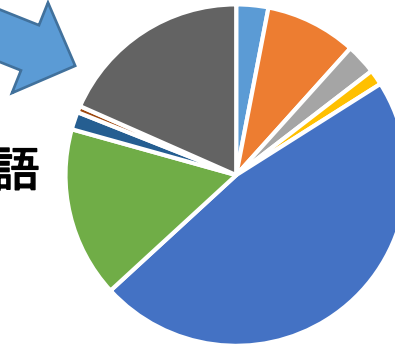
- 日本語
- 英語
- 韓国・朝鮮語
- スペイン語
- 中国語
- フィリピン語
- ベトナム語
- ポルトガル語
- その他

# 東京都

東京都 外国籍+日本国籍  
4586人

その他言語  
(ネパール語など)

フィリピン語



- 日本語
- 英語
- 韓国・朝鮮語
- スペイン語
- 中国語
- フィリピン語
- ベトナム語
- ポルトガル語
- その他

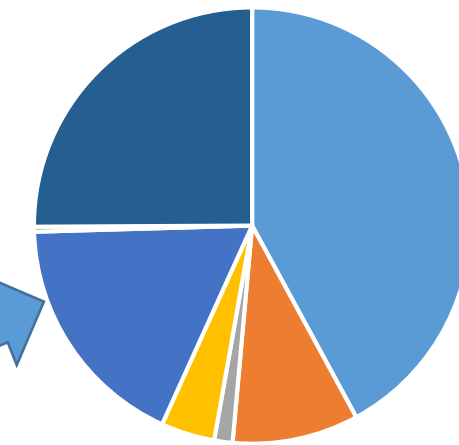
中国語

【出典】  
・文部科学省日本語指導が必要な児童生徒の受入状況等に関する調査  
平成30年度(2018.5.1)  
日本語指導が必要な外国人児童生徒の母語別在籍状況(都道府県別)  
日本語指導が必要な日本国籍児童生徒の母語別在籍状況(都道府県別)

## 家族滞在者 東京都

東京都 家族滞在者数 63647人

ネパール



- 中国
- 韓国
- フィリピン
- ベトナム
- ネパール
- 南米
- その他

中国

【出典】  
・出入国在留管理庁  
在留外国人統計  
(2019年12月末)  
都道府県別  
国籍・地域別  
在留資格別  
在留外国人

# 外国人在留資格者数 抜粋

【出典】・出入国在留管理庁 在留外国人統計（2019年12月末）  
在留資格別 年齢・男女別 在留外国人

	総数	15歳	16歳	17歳	18歳
総数	2,933,137	12,861	12,663	14,557	22,711
家族滞在	6.9% 201,423	17.7% 2,279	15% 1,902	14.4% 2,089	8.4% 1,907
特定活動	65,187	35	48	60	439
永住者	793,164	5,406	5,192	5,484	5,516
定住者	204,787	3,320	3,123	3,356	3,503
特別永住者	312,501	1,333	1,351	1,463	1,574

家族滞在資格；労働時間28時間/週以内

比率は地域差大

# 大事なことから

- ◆ 活躍する力
  - ◆ 社会で活躍
  - ◆ 日本の社会の大事な担い手
  - ◆ 力をつける
  - ◆ 社会や企業が受け入れる
  - ◆ 多様性を理解・尊重し、ともに生きる
- 
- 関心を持ち、考え、行動すること
  - 実情の把握をさらに進めること
  - 支えるための人財や仕組みを整えること
  - 日本の社会や国でやるべきこと
  - それぞれの地域にあった施策

